

## 「多業」(マルチワーク) について

### 1. 「多業」(マルチワーク) の概念及び定義

本調査で「多業」(マルチワーク) とは、1つの“仕事”のみに従事するのではなく、同時に複数の仕事にたずさわる働き方を指すものとした。

また、本調査では、収入を得ることを目的として働いているものだけでなく、収入を伴わない“ボランティアやNPOの活動”も含めて“仕事”と定義した。

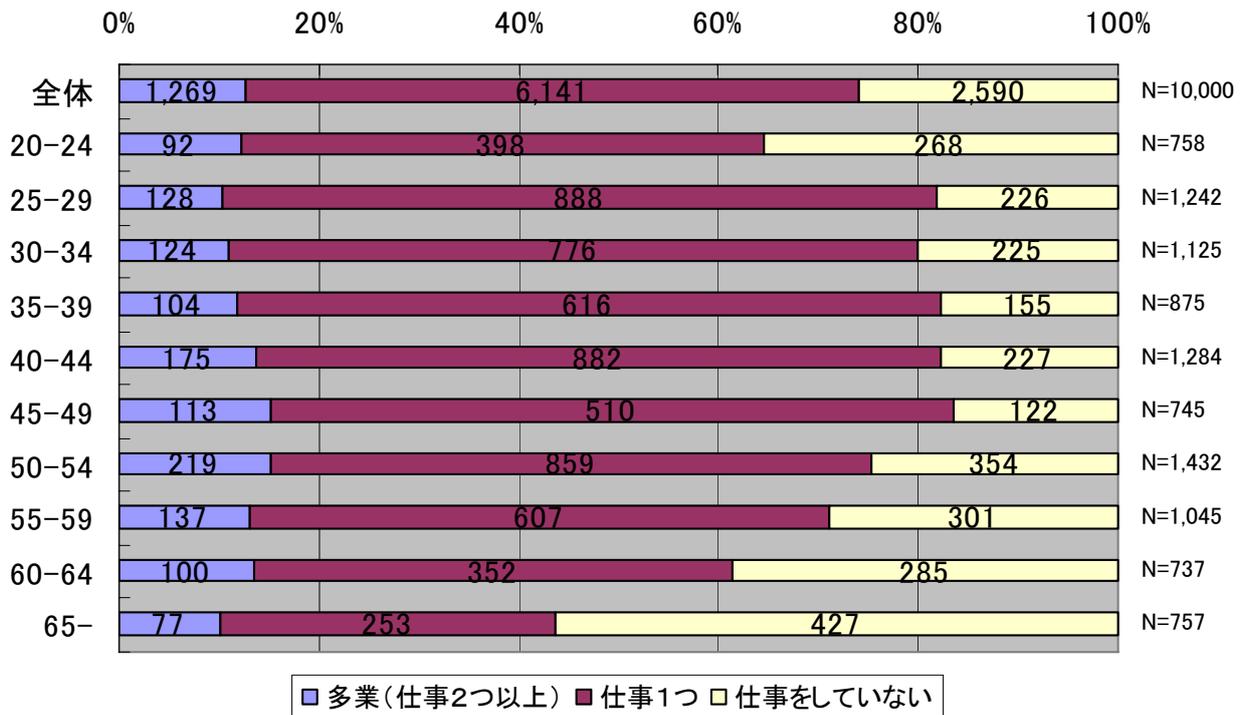
ここで、“ボランティアやNPOなどの活動”とは、継続的、自発的に社会貢献活動を行う営利を目的としない団体(例:〇〇自治会、△△有志グループ、NPO法人××会 など)に所属して何らかの活動をしていることとし、同活動に伴う収入の有無(有償か無償か)は関係ないものとした。

## 2. アンケート調査結果

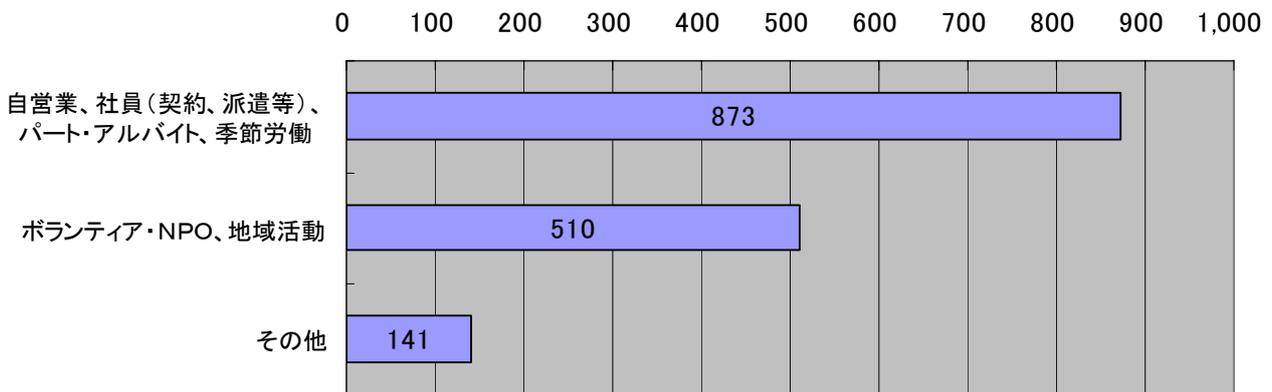
### (1) 多業の状況

現在、多業している人は約 13%である。年齢階級別にみると、多業率が高いのは 40 代後半から 50 代前半となっている。

図表1 多業の状況

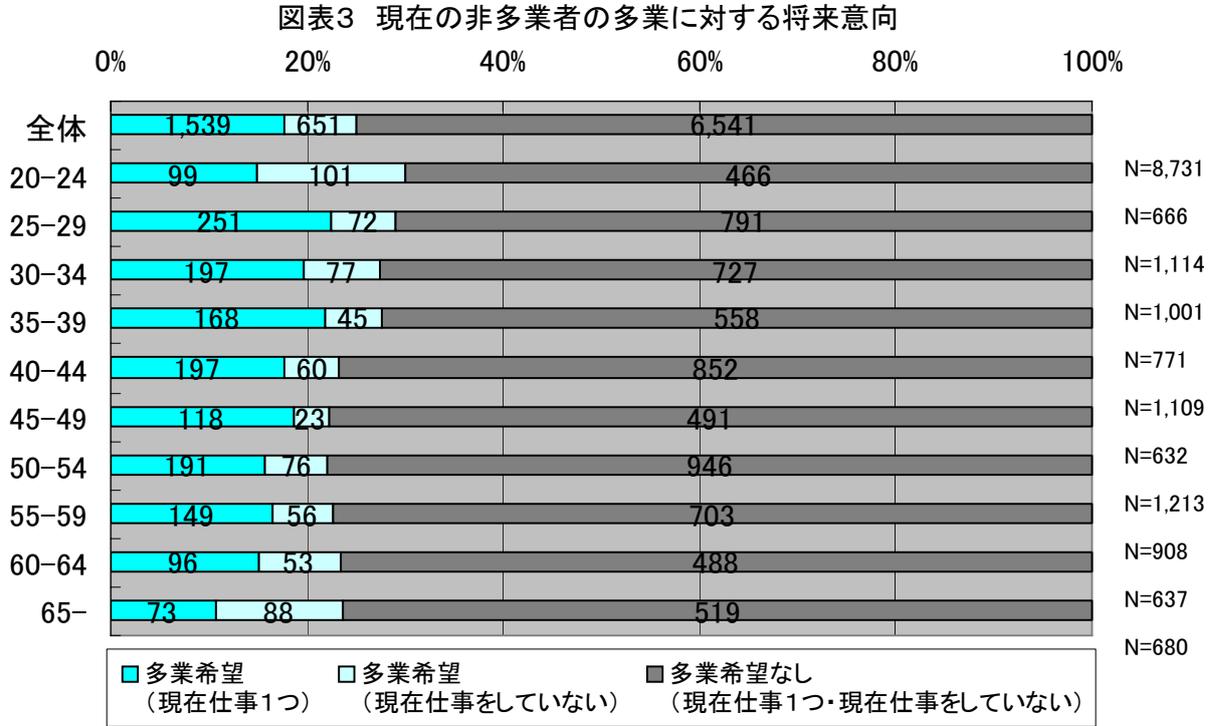


図表2 副業の内容 (複数回答:多業者 1,269 人が 1,524 回答)



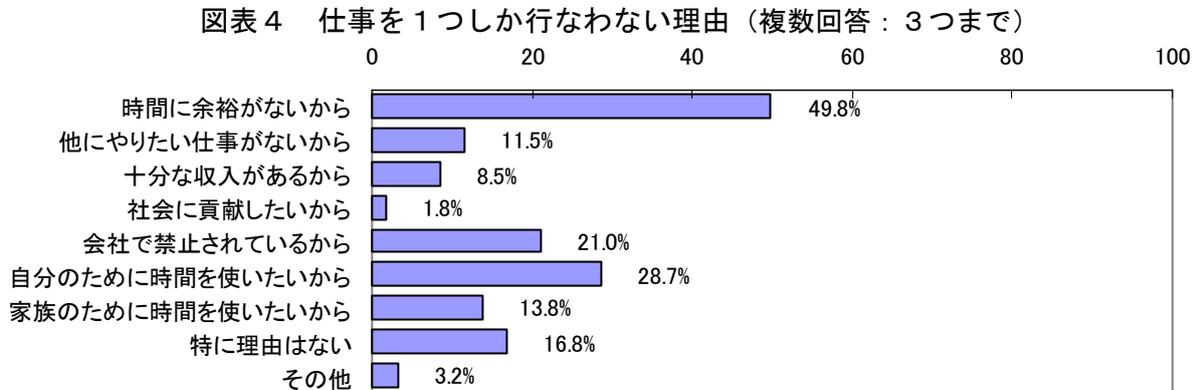
## (2) 現在の非多業者の多業に対する将来意向

現在の非多業者のうち、将来、多業したいと回答した人は、約 25% となっている。



## (3) 仕事を1つしか行なわない理由

1つしか仕事をしない理由としては、約半数が、「時間に余裕がないから」と回答している。次いで、「自分のために時間を使いたいから」が約3割、「会社で禁止されているから」が2割強と続いている。



### 3. 「多業人口」(マルチワーカー)の現状推計と将来イメージ

2010年～2030年時点の多業人口については、以下のような考え方により、将来イメージを試算した。

まず、将来多業したいという意向を持つ人々を、現在の仕事の状況(Q2:現在の仕事の状況に関する設問で、「1つの仕事をしている」、「以前は仕事をしていたが今はしていない」、「仕事をしたことがない」の回答状況)や制約条件(Q7:現在1つしか仕事をしない理由の設問で、「時間に余裕がないから」(以下「時間の制約」と呼ぶ)、「会社で禁止されているから」(以下「会社での『兼業禁止』の制約」と呼ぶ)の回答状況)に基づき、大きく以下の3つのグループに分類した。

- ① 現在1つの仕事をしており、時間の制約及び会社での『兼業禁止』の制約がないグループ  
(=顕在化の可能性強グループ)
- ② 現在1つの仕事をしており、時間の制約あるいは会社での『兼業禁止』の制約があるグループ  
(=顕在化の可能性弱グループ)
- ③ 現在仕事をしていないグループ

①グループについては、特に大きな制約がないため、比較的早期に多業が顕在化すると考えることができる。そこで、2010年で30%、2020年で70%、2030年で80%が顕在化すると仮定した。

②グループについては、多業意向は有するものの、時間的な制約、あるいは会社での『兼業禁止』の制約があるため、①グループのような早期の顕在化は困難と考えられる。さらに、現状の多業実態をみると、40歳以上の多業率の約14%に対し、40歳未満の多業率は約11%にとどまっている。これは、40代以上になると、様々な社会経験が蓄積され、周囲からの各種要請も増え、時間的にも自らの意志により調整可能なことが多いため、多業率が高くなっているものと考えられる。そこで、こうした実態に鑑み、将来の多業人口イメージについても、40歳未満と40歳以上とに分けて顕在化率を設定することとした。40歳以上は、2030年には70%が顕在化すると仮定し、2006年から2030年まで概ねリニア(一次線形)に顕在化していくものとするれば、2020年では約40%、2010年では約15%の顕在化率となる。一方、40歳未満では、現状の多業率の40歳以上との比率(11%対14%)に基づき、各年次において40歳以上の約80%の顕在化率を設定した。

③グループについては、現在仕事をしていない人が2030年時点で多業している顕在化率を40%と仮定し、2006年から2030年まで概ねリニア(一次線形)に顕在化していくものとして、2020年、2010年の顕在化率を設定した。

図表7 多業人口の段階的な顕在化(率)のイメージ

	現在の仕事の状況	制約条件	2010年	2020年	2030年
①	1つの仕事をしている	時間の制約及び会社での『兼業禁止』の制約がない	30%	70%	80%
②	1つの仕事をしている	時間の制約あるいは会社での『兼業禁止』の制約がある	40歳以上は	40歳以上は	40歳以上は
			15%	40%	70%
			40歳未満は	40歳未満は	40歳未満は
			10%	35%	60%
③	仕事をしていない	—	10%	25%	40%

図表6 「多業人口」(マルチワーカー)の現状推計と将来イメージ

